

一般社団法人 社会福祉経営全国会議

物価高騰・実態・事例ニュース



2022年8月5日発行 (No.4) 連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

電話 06-6772-1360 Fax06-6772-1376 Eメール/jimukyoku1@f-zenkoku.net

物価高騰・福祉経営への影響調査 福祉現場で何が起きているのか教えてください！

現在、直面している状況・課題・問題点

- ・食材費、燃料費、水道光熱費に関して、1.2~1.3倍に高騰しており法人負担増となる。
- ・施設整備の計画があり、昨年の工事費見積額が物価上昇の影響により資材高騰で3割程値上げとなる見込み。(障害)
- ・今年度は、当初予算で給食費、水光熱費、ガソリン代経費を20%アップさせてとりあえずの対応をしている。就労支援事業でお弁当作りをしているが、食材仕入れが上がってしまい、利益が下がったことにより、利用者工賃の維持が厳しい。新たな施設建設の着工を目前だが、契約時期がこれからだったら資材高騰の影響で契約金は1割増では済まなかったと言われた。(障害)
- ・昨年度では前年比5百万円の光熱水費の増加があった。今年はそこからさらに5百万円上がる見込みになっており、さらに上がると考えられる。社会福祉事業は箱物経営で収益の限界があるので、非常に厳しい。(高齢)
- ・生産活動の商品の値上げ、給食材料費の見直し。(障害)
- ・現在建設中の工事費用の高騰に伴い、次期予定している施設整備計画等の見直し。

お寄せいただいた声を
紹介します！

国や自治体への要望

- ・物価高騰の対応に関する特別な補助金の創設をお願いいたします。
- ・施設整備の資材高騰による補助金基準額の見直し、増額をお願いいたします。(障害)
- ・食材の高騰への影響を踏まえて、給食提供などをする社会福祉事業に対して、食材仕入れに紐づけた補助制度が欲しい。(例：前年度の給食費支出実績(利用者分)に対して20%補助、上限200万円)
- ・介護保険はとりわけ基本単位を算定した際との状況が大きくことになっているため、基本単位の見直しが相応しいのではないかと考える。(高齢)
- ・神戸市は物価高騰への補填をしています。額が十分かどうかは今後見ていく必要があります。(障害)
- ・物価高騰に伴う、臨時的収入の補填をお願いしたい。



9月初旬に政府交渉の予定。国や自治体への要望をお寄せください。

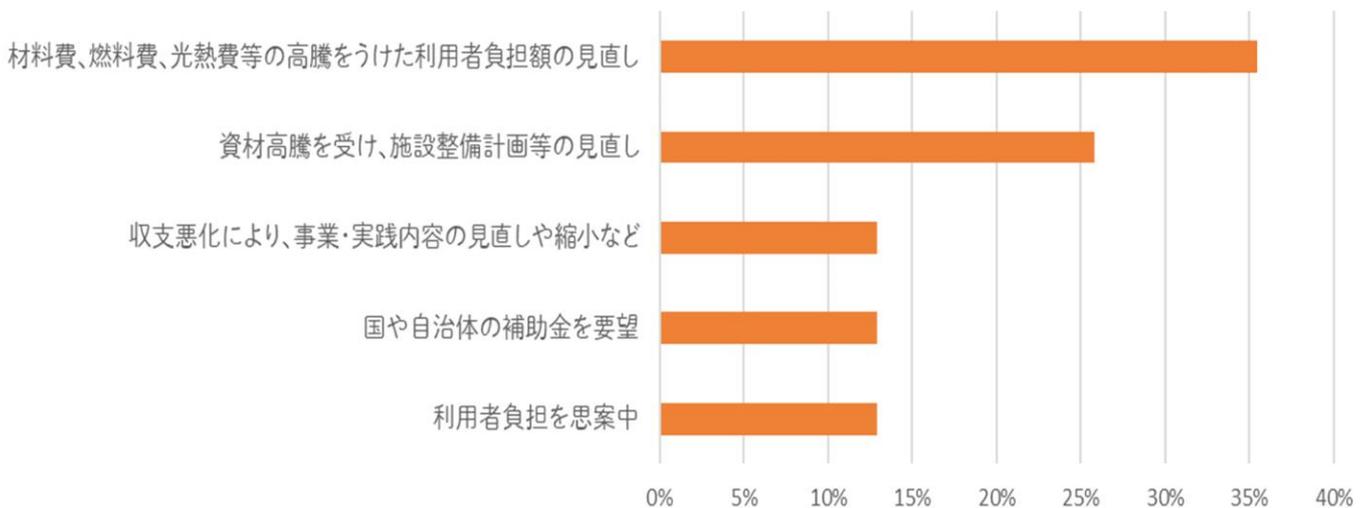
<https://forms.gle/3ptTyrPipi5259SZ6>

前年同月と比較してみました！

高っ！

法人・事業所	科目・商品名	何月分	前年度額(円)	今年度額(円)	差額(円)	上昇率
障害事業所	食材費	4月分	76,690	85,763	9,073	12%
	燃料費	4月分	741,907	963,655	221,748	30%
	電気代	4月分	89,212	113,842	24,630	28%
障害事業所	水光熱費	6月分	184,390	224,133	39,743	22%
	車両費	4~6月分	910,258	1,271,539	361,281	40%
	玉ねぎ	6月	220	340	120	55%
	大根	6月	180	230	50	28%
	冷凍ホールコーン	6月	340	460	120	35%
	マヨネーズ	6月	690	780	90	13%
高齢事業所	光熱水費	2月分	1,296,785	1,898,563	601,778	46%
高齢・保育	水道光熱費	5月分	2,197,194	2,385,517	188,323	9%
	車両燃料費	5月分	240,152	264,075	23,923	10%
	燃料費	5月分	71,576	89,125	17,549	25%

今後、検討が必要と考えているものについて



物価高騰・福祉経営への影響調査
回答フォーム



<https://forms.gle/3ptYrPjpi5259SZ6>